

平成 29 年 2 月 吉日

皆様へ

東京 HIV 訴訟原告団・弁護団

大阪 HIV 訴訟原告団・弁護団

## 薬害エイズ裁判 和解 21 周年記念集会 開催のお知らせ

謹啓

梅花の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

東京・大阪の薬害エイズ訴訟が 1996 年 3 月 29 日に和解が成立してから、21 周年を迎えようとしています。

1980 年代、1400 人以上の血友病患者らが、米国由来の非加熱濃縮血液製剤によって HIV に感染させられるという未曾有の被害が発生しました。これにより、すでに原告の半数を超える 700 名が亡くなりました。近年は、HIV/HCV 重複感染や脳内出血などにより毎年 10 名前後の仲間の命が奪われ、今も生き続けている患者の数は時の経過とともに少なくなっています。一方で、最愛の家族を失った遺族の悲しみや喪失感は、癒えるどころか、年月の経過とともに増していくばかりです。私たちは患者の命を守るため、そして遺族の支えとなるために救済策の更なる充実を求め、また薬害再発防止に向けた取組みをこれからも続けてまいります。

東京・大阪 HIV 訴訟原告団・弁護団では、薬害エイズの被害を広く社会に訴えるとともに、亡くなられた被害者を追悼するために、下記のとおり「薬害エイズ裁判 和解 21 周年記念集会」を開催いたします。今回は、被害発生当初から、被害者に寄り添い、病態も治療法も不明の中、最善の医療を模索、実践していただいた島田馨先生（元東大医科学研究所病院院長）にご講演をいただきます。ご多用の折とは存じますが、ご参加いただければ幸甚に存じます。

謹白

### 薬害エイズ裁判 和解 21 周年記念集会

日時：平成 29 年 3 月 25 日（土）14 時～16 時

会場：ステーションコンファレンス東京 402BCD

※プログラム、および会場等の詳細はチラシをご参照下さい。

## 薬害エイズ裁判

# 和解21周年記念集会

日時：平成29年3月25日（土）14:00～16:00

会場：ステーションコンファレンス東京 402BCD  
千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー4階

私たち東京／大阪 HIV 訴訟原告団・弁護団は、日本の血友病患者を襲った未曾有の薬害事件の被害者の現状を広く社会に報告し、この深刻な被害を語り継ぎ、そして亡くなられた被害者を追悼するために、「薬害エイズ裁判和解記念集会」を毎年開催しています。

本年は和解からすでに21年になります。被害の発生から30年以上が経過し、この深刻な事件自体を知らない世代が増えてきました。この記念集会等では、毎年被害者の実情を訴えてきており、当時の状況を伝え続けていくことが重要だと考えております。

そこで、今回の和解記念集会では、被害発生の当初から、東京大学医科学研究所病院において、全国各地の被害者を受け入れ、病態も治療法も不明な状況の中、最善の医療を模索・実践していただいた島田馨先生に、当時の実情や、先生の思いなどをご講演いただき、当時を振り返るとともに、その時代を知らない参加者の皆様にお伝えしたいと考えております。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催：東京 HIV 訴訟原告団／弁護団  
大阪 HIV 訴訟原告団／弁護団  
事務局：社会福祉法人はばたき福祉事業団

## プログラム

- 黙祷
- 献花
- 来賓挨拶
- 講演：島田馨先生  
元東大医科学研究所病院 院長  
ハンセン病資料館等運営企画検討会 座長
- 主催者挨拶

## ◆ 会場のご案内 ◆

### ステーションコンファレンス東京 402BCD

千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー4階



- JR 東京駅 八重洲北口改札より徒歩約 3 分  
新幹線日本橋口改札より徒歩約 2 分
- 東京メトロ東西線大手町駅 B7 出口直結

### ● お問い合わせ先

社会福祉法人はばたき福祉事業団

東京都新宿区新小川町 9-20 新小川町ビル 5F

TEL:03-5228-1200/FAX:03-5227-7126

E-mail:info@habataki.gr.jp

特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権

大阪府大阪市北区西天満 6 丁目 2-14-805

TEL:06-6364-7677/FAX:06-6364-8099

E-mail:info@mers.jp